

％にみられ、コレステロールの上昇に比し HDL の増加は少なかった。肥満児は 15 名 7.7％で、そのうち 200 mg/dl 以上のものは 4 名 26％と高頻度であった。2 年

前同一小学校、同一人の測定値の比較から 200 mg/dl 以上を示す学童の増加を認め、原因として食餌の重要性を指摘した。

3 歳児検診における体格・血圧・尿所見

弘前大学衛生学 佐々木 直 亮
竹 森 幸 一
仁 平 将
三 上 聖 治

はじめに

小児の血圧測定は、循環器疾患の診断および疫学調査にきわめて重要な項目と考えられるようになったが、血圧測定については実際上種々な困難な問題がある。われわれは血圧測定について、とくにその客観的表示・記録について検討を行ってきたが、今回は一般に行われている 3 歳児検診について、同時に血圧測定を行い、又尿所見とくにナトリウム、カリウムとの関連を検討した。

対象および方法

対象は青森県内の稲垣村、森田村、深浦町（本町地区、北金ヶ沢地区）、弘前市、車力村、柏村に居住する 3 歳児で、昭和 54 年 6 月から 9 月にかけて行われた 3 歳児検診に参加した者である。

検診は、身長、体重、胸囲、上腕囲、上腕皮厚、背部皮厚、血圧を測定し、その他内科診断を行った。上腕囲は腕を下げたまま上腕の中央部に長軸に対して直角方向に巻尺をあて、1 mm 単位で測定した。皮厚はハーペンデンキャリパーを用い、上腕部については、肩峯突起と肘頭との中央背部伸展側の測定点の 1 cm 上部をたてにつまみ、キャリパーをあててから、2 秒後に 0.1 mm 単位で測定した。また背部については、肩甲骨下部で脊柱に対して 45° でつまみ測定した。いずれも右側を測定した。血圧測定にあたっては、マンシェットは幼児用のゴ

ムの幅 7.1 cm、長さ 19.9 cm で、布の幅は 9.0 cm、長さ 37.1 cm のものを用いた。血圧計は多目的自動血圧測定装置 (USM 1204) を用い、被検者を母の膝の上に乗せ、右側上腕の測定部位を心臓と同じ高さにして、連続 3 回測定した。血管音をデータレコーダーに収録し、電磁オシログラフに転写して、その波型から O. R. M. (Objective Recording Method)¹⁾ の測定点を用いて最高血圧、最低血圧を判定したが、3 回目の値を採用して検討した。又脈拍数の表示値を記録した。又被検者の随時尿を教室に持ち帰り、尿ナトリウム・カリウム・クレアチニンを分析した。

結果と考察

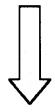
今回行った方法によって、通常行われている 3 歳児検診において、血圧測定が同時に容易に行えることがわかった。結果は表に示す通りで、対象ごとに体格、血圧、尿所見に地域差があることが推測されたが、これらの地域差についてはさらに詳細に検討しなければならない。

文 献

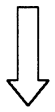
- 1) Sasaki, N. and Hasunuma, M.: Objective recording of blood pressure for epidemiological study on hypertension. VIII World Congress of Cardiology (Tokyo), Abstract-1, 340, 1978.

表 1 3 歳児検診における体格・血圧・尿所見について (青森県, 昭54)

	男										女													
	車力	森田	弘前	深浦	北金ヶ沢	稲垣	柏	車力	森田	弘前	深浦	北金ヶ沢	稲垣	柏	車力	森田	弘前	深浦	北金ヶ沢	稲垣	柏			
体 格	N	32	36	14	46	35	40	33	46	36	15	33	24	32	26									
	生下時体重(g)	M σ	3,310 3,316	3,834 3,827	3,403 235	3,274 321	3,263 446	3,351 330	3,318 403	3,210 386	3,207 423	3,137 406	3,257 460	3,270 230	3,235 334	3,098 488								
	身長(cm)	M σ	96.2 3.69	97.1 3.36	93.6 2.32	96.8 4.56	96.1 4.74	96.9 4.39	97.1 3.68	96.1 3.02	95.6 3.95	93.2 3.30	96.8 4.93	95.2 3.79	94.0 4.09	94.1 5.50								
	体重(kg)	M σ	14.7 1.37	15.3 1.20	14.7 1.17	14.6 1.76	14.7 1.63	15.2 1.37	15.2 1.51	14.6 1.64	14.7 1.53	14.0 1.74	14.9 1.63	14.1 1.56	14.4 2.10	14.1 1.72								
	胸 囲(cm)	M σ	51.3 2.60	51.8 1.82	52.3 1.94	52.4 2.18	52.2 2.14	53.1 2.66	51.8 1.92	50.3 2.53	50.8 2.40	49.6 1.81	51.7 2.50	50.7 1.74	51.4 4.15	49.8 1.89								
	上 腕 囲(cm)	M σ	16.6 1.01	17.1 0.96	17.1 1.16	16.4 1.24	16.8 1.19	16.7 1.08	16.5 1.56	16.6 1.32	16.6 1.24	16.2 1.09	16.5 1.10	16.7 1.07	16.8 1.47	16.4 1.04								
	上腕皮厚(mm)	M σ	10.0 2.23	11.2 2.06	11.2 1.57	9.6 1.47	9.8 1.76	10.2 1.33	10.5 1.23	10.7 2.19	11.4 2.57	11.1 1.76	10.1 1.32	10.4 2.21	11.5 2.68	11.4 1.45								
	背部皮厚(mm)	M σ	6.1 1.37	6.1 1.73	6.5 0.98	5.5 0.98	5.9 0.97	5.6 0.80	5.9 1.11	6.3 1.65	6.5 1.21	6.5 1.13	6.2 1.34	6.5 1.24	6.8 2.52	6.5 1.17								
	血 圧	M σ	98.6 8.55	98.2 7.20	91.8 8.54	100.0 9.02	96.5 6.59	98.9 7.47	98.5 6.57	99.2 7.22	94.4 7.08	93.0 6.97	97.2 6.99	97.6 7.72	98.8 8.15	94.3 7.10								
		M σ	60.2 9.96	60.1 8.31	50.8 8.97	61.3 6.62	57.7 5.59	60.5 9.26	59.4 6.99	61.8 5.85	58.2 7.86	51.9 8.75	60.9 8.26	60.3 10.93	60.0 6.89	57.3 6.16								
尿 所 見	N	46	37	33	43	28	—	31	58	33	24	25	21	—	24									
	M σ	103.8 12.72	100.3 12.10	105.6 13.74	108.9 14.19	107.1 13.38	101.7 14.13	108.3 13.76	104.0 11.09	104.0 11.09	108.2 13.90	113.9 10.82	105.2 15.02	105.3 11.58	109.8 17.84	107.7 11.86								
	NaCl/Cr(g)	M σ	26.0 15.56	21.3 9.59	19.4 9.53	17.5 11.42	20.3 11.32	—	26.3 16.31	25.5 12.08	28.9 12.49	20.5 12.04	19.7 16.55	23.4 13.54	—	26.4 14.91								
	K/Cr(g)	M σ	4.4 2.47	4.4 3.72	5.6 4.04	3.7 2.71	4.3 3.42	—	4.6 2.79	4.9 3.82	5.7 5.39	5.5 3.27	3.7 2.41	4.5 4.64	—	4.8 1.80								
	Na/K(mEq)	M σ	4.8 3.38	5.1 4.06	3.2 2.40	3.9 1.85	4.4 3.86	—	5.1 3.58	5.1 3.45	4.9 3.88	3.3 2.60	4.0 2.37	4.5 2.48	—	4.1 2.26								



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



はじめに

小児の血圧測定は、循環器疾患の診断および疫学調査にきわめて重要な項目と考えられるようになったが、血圧測定については實際上種々な困難な問題がある。われわれは血圧測定について、とくにその客観的表示・記録について検討を行ってきたが、今回は一般に行われている3歳児検診について、同時に血圧測定を行い、又尿所見とくにナトリウム、カリウムとの関連を検討した。